

明るい子 かしこい子 たくましい子

元気がある 夢がある 楽しい学校 中央小



中央小だより

令和7年度 5月号

蕨市中央6-8-25

Tel 442-2672

学級数	13
児童数	381名

中央小の子供と先生

校長 板橋 利行

過ごしやすい気温の日が増え、新緑がまぶしい季節になりました。ちょうどゴールデンウィークの最中とあって、保護者の皆様もご家族でお出かけしたり、ゆっくり過ごしたりされるのだと思います。

ひと月を過ごして

早いもので、4月が終わり、このひと月で、私自身も本校の生活に少しずつ慣れてきました。毎日を過ごす中で、気付いたこと、思ったところを列挙します。

- 目を見て挨拶ができる子供が多いこと。
- 靴のかかとを揃えて靴箱に入れていること。
- 授業中、先生の話をよく聞いて、しっかりと課題に取り組んでいること。
- 体育館や特別教室への移動時に、自分たちで並んで移動できていること。
- ノーチャイムでも子供たちが時計を見て動いていること。
- 無言清掃を、どの学年の子供も一生懸命に取り組んでいること。

新しい学年、クラスとなり、環境は変わりましたが、これまでに子供たちが身に付けてきた力は、確かなものであり、本当に素晴らしいことです。

子供たちの成長と先生の支え

先週の25日(金)に1年生を迎える会が行われました。どの学年も、1年生のためにしっかりと準備をし、温かな気持ちのあふれる時間となり、とても嬉しい気持ちになりました。

上級生も1年生の時期を過ごして今があります。分からないことや心配なことについて、先生たちよ

りもよく分かっているのかもしれませんが。

これに関連して、6年生が順番を決めて1年生のお世話をしてくれています。登校時間に教室や昇降口で待っているのですが、このときの関わり方が優しく、流石最上級生だと思って見えています。

また、2年生は、1年生の手を引いて学校探検に協力してくれました。校長室にも来て、「失礼します。2年〇組の〇〇です。1年生を連れて学校探検に来ました。」としっかりしていて、立派でした。上級生も一緒に成長しています。

そして、これらを支えているのが先生方です。昨年度の反省点を改善し、その目的や子供の実態に合わせながら主任や担当が立案しています。実際に取り組んでいく中では様々なことが起こるものですが、それをフォローし合う姿がよく見られます。

また、行事とは異なりますが、子供たちの困り事やトラブルなどに対しても素早く、組織的に対応しています。本校の先生方も素晴らしいのです。

先月の年度当初懇談会に参加いただきましてありがとうございます。私から、あえて学校だより4月号の内容をお話しさせていただきましたが、ご理解ご協力いただけていることに感謝申し上げます。

5月は、各先生が1年間の目標を立てる時期です。ベクトルを「元気がある 夢がある 楽しい学校 中央小」の目指す学校像に合わせ、ひと月を過ごして見えてきた子供たちのよさを伸ばし、課題を克服できるよう考えます。この実現には、保護者の皆様の協力が不可欠です。今後とも本校教育活動へのご支援をよろしくお願いいたします。